

令和 2 年度上期輸送実績の概況

令和 2 年度上期における内航輸送量の合計は、前年同期比では 86.3%の 1 億 6,320 万 7 千トン/kl となり、貨物船は 1 億 0,767 万 2 千トンで 85.5%となった。

前年下期から続く消費税増税後の消費の低迷、米中貿易摩擦の影響のほか、新型コロナウイルス感染症の影響が内航の輸送を直撃している。2020 年 4 月 7 日～5 月 25 日の緊急事態宣言が発せられ、人や物の動きが停滞し、経済活動停止等が見られた結果、貨物船と油送船を合計した輸送量は調査開始以来の低い水準となった。夏場に見られている台風等の輸送障害は 12 年ぶりに台風の上陸がなかったため、大きな影響は見られなかった。

貨物船の輸送量は、リーマンショックの翌年の H21 年（2009 年）上期と同水準の輸送量となった。品目別に前年度同期比で輸送量を見ると、鋼材が 75.6%。鉄鋼高炉の大規模な休止に伴う停船から、輸送は極めて低調となった。

原料は 90.9%。セメント原料である石灰石は、感染症蔓延防止の観点から、工事現場の作業停止や遅れの影響でマイナスが見られた。

燃料は 92.4%。製造業の生産活動の停滞が見られた結果、電力向けの石炭の輸送が冴えなかった。合わせてコークスの輸送量についても減少している。

紙・パルプは 75.1%。新聞用紙や印刷用紙等の紙消費全般が大きく落ち込んでいる。パルプの落ち込みが全体を押し下げた。

雑貨は 86.9%。感染症蔓延防止の観点から、建築関係の資材・部材は低調となった。緊急事態宣言により「巣ごもり需要」で自宅での個人消費は堅調であった反面、全国的な学校の休校や外出自粛要請もあり、雑貨の荷動きが低調となった。さらに、外食産業向けの需要減少の他、長梅雨による低温で、飲料の出荷は鈍化した。一方でコンテナ船に関しては、外航航路でのコンテナ不足を背景に空コンテナの輸送が見られた。

自動車は 78.6%。感染症拡大の影響による生産減も 6 月で底打ちとなり、徐々に持ち直しが見られたものの、消費税増税後の販売不振が継続している。

セメントは 94.1%。緊急事態宣言解除後に工事等現場の再開も見られたが、長梅雨や豪雨から工事現場の中止も見られた結果、輸送は減少している。

穀物・肥料・飼料は 93.8%、機械・プラントは 72.0%、砂・砂利・石材は 97.2%となった。

上期の油送船の輸送量は 5,553 万 5 千トン/kl で 87.9%となった。黒油が 101.6%、白油が 84.1%、油脂が 85.9%、ケミカルが 82.1%。特タン船が 86.8%となった。

黒油は鉱工業の生産活動停止から火力発電所向けの需要の減少が見られた。他方、前年が製油所の定修や製油所のトラブルでマイナスが見られていたが、その反動によるプラスや旺盛な転送需要で増加に転じている。

白油は 4 月から 5 月に見られた移動自粛要請により、GW はドライブシーズンにもかかわらず、ガソリン需要の落ち込みが見られた。緊急事態宣言解除後に GOTO トラベルが 7 月以降に実施されたものの、継

継続的な自粛傾向に伴い、航空便の減便拡大の影響で航空燃料の大幅な減少が続いている。また、例年夏期に行われていた冬期の灯油需要に対する前倒し輸送は、この時期に航空燃料の需要がなかったため、今期は前倒し輸送の目立った動きは見られなかった。

ケミカルは自動車関連の生産活動の低迷から減少が顕著で、一部で停船する船も見られた。

特タン船はLPGが感染拡大防止による飲食店等の休業や工場の生産活動停止等で、低水準となった。苛性ソーダについても生産活動の停止から減少した。一方でアスファルトの輸送は旺盛な需要により増加した。

[参考]	関連業界の動向					
	(各荷主協会・関係省庁資料による)					
	令和元年度			令和2年度	増減率	
	上期	下期	年度計	上期	前年同期比	前期比
鉄 鋼	(千t)			(千t)	(%)	(%)
粗鋼生産量	50,663	47,764	98,428	37,094	73.2%	77.7%
粗鋼見掛消費	34,914	32,204	67,119	23,881	68.4%	74.2%
石 灰 石	(千t)			(千t)	(%)	(%)
生産量	68,291	69,729	138,020	62,501	91.5%	89.6%
国内出荷	65,784	66,774	132,557	59,402	90.3%	89.0%
製 紙	(千t)			(千t)	(%)	(%)
紙・板紙国内出荷	11,792	11,614	23,406	10,197	86.5%	87.8%
新聞用紙出荷	1,186	1,163	2,349	1,002	84.5%	86.2%
自 動 車	(千台)			(千台)	(%)	(%)
国内生産台数	4,821	4,669	9,490	4,821	100.0%	103.3%
国内販売台数	2,621	2,417	5,038	2,621	100.0%	108.4%
セメント	(千t)			(千t)	(%)	(%)
国内生産	28,229	29,904	58,133	27,095	96.0%	90.6%
国内販売	20,352	20,596	40,948	19,045	93.6%	92.5%
石 油 製 品	(千kl)			(千kl)	(%)	(%)
燃料油内需量	82,708	84,205	166,913	69,014	83.4%	82.0%

*粗鋼見掛消費量とは、国内出荷量をさす。「生産」+「輸入」-「輸出」

2020(令和2)年度【上期】 輸送実績（1号票集計結果表）

（単位：千トン、千kl（一般タンカー））

大分類	品目	2018(平成30)年度		2019(平成31)年度		2020(令和2)年度	前年度 上期比 (%)	前々年度 上期比 (%)
		上期 (A)	下期	上期 (B)	下期	上期 (C)	(C/B)	(C/A)
鋼材	鋼材（一般鋼材）	24,501	26,516	23,261	22,745	17,550	75.4%	71.6%
	鋼材（容積材）	149	154	127	131	129	101.6%	86.6%
	計	24,650	26,670	23,388	22,876	17,679	75.6%	71.7%
原料	石灰石	18,869	19,648	17,964	17,751	15,730	87.6%	83.4%
	非金属鉱	1,489	1,428	1,225	1,312	1,162	94.9%	78.0%
	金属鉱	298	262	271	292	245	90.4%	82.2%
	スラグ	3,130	3,405	3,299	3,340	3,308	100.3%	105.7%
	その他原材料	7,183	7,200	6,391	6,837	6,054	94.7%	84.3%
	計	30,969	31,943	29,150	29,532	26,499	90.9%	85.6%
燃料	石炭	6,571	7,241	6,411	7,556	6,330	98.7%	96.3%
	コークス	2,320	2,523	2,141	2,196	1,576	73.6%	67.9%
	計	8,891	9,764	8,552	9,752	7,906	92.4%	88.9%
穀物 ・肥料 ・飼料	穀物・飼料	2,451	2,624	2,667	2,398	2,538	95.2%	103.5%
	肥料	286	342	370	339	314	84.9%	109.8%
	りん鉱石	5	5	5	4	2		
	計	2,742	2,971	3,042	2,741	2,854	93.8%	104.1%
機械・プラント		283	263	254	241	183	72.0%	64.7%
紙・パルプ	木材	573	660	707	662	550	77.8%	96.0%
	紙	1,093	1,206	1,034	912	763	73.8%	69.8%
	パルプ	41	49	44	42	28	63.6%	68.3%
	計	1,707	1,915	1,785	1,616	1,341	75.1%	78.6%
雑貨	一般雑貨	7,661	8,787	9,019	8,385	7,689	85.3%	100.4%
	油脂類	2	3	2	1	2		
	コンテナ	4,929	4,827	5,033	4,924	4,471	88.8%	90.7%
	塩	646	662	589	639	531	90.2%	82.2%
	アルミナ	32	35	37	30	32	86.5%	100.0%
	非鉄金属	402	403	370	380	354	95.7%	88.1%
	計	13,672	14,717	15,050	14,359	13,079	86.9%	95.7%
自動車		24,826	27,578	25,863	24,555	20,330	78.6%	81.9%
セメント		17,899	18,579	16,886	17,611	15,888	94.1%	88.8%
砂・砂利・石材		2,336	2,522	1,969	1,798	1,913	97.2%	81.9%
貨物船 合計		127,975	136,922	125,939	125,081	107,672	85.5%	84.1%
一般 タンカー	黒油	15,320	14,770	13,096	14,760	13,312	101.6%	86.9%
	白油	35,481	37,600	35,151	36,395	29,557	84.1%	83.3%
	油脂	490	504	497	489	427	85.9%	87.1%
	ケミカル	6,742	6,891	6,614	6,438	5,427	82.1%	80.5%
	計	58,033	59,765	55,358	58,082	48,723	88.0%	84.0%
特タン船		8,078	8,810	7,852	8,041	6,812	86.8%	84.3%
油送船 合計		66,111	68,575	63,210	66,123	55,535	87.9%	84.0%
総合計（貨物船+油送船）		194,086	205,497	189,149	191,204	163,207	86.3%	84.1%

注）末尾数値は四捨五入のため、合計欄と合致しないことがある

内航輸送実績推移(上・下期別)

単位 貨物船:百万トン、一般タンカー:百万kl

